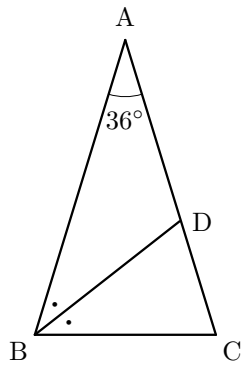
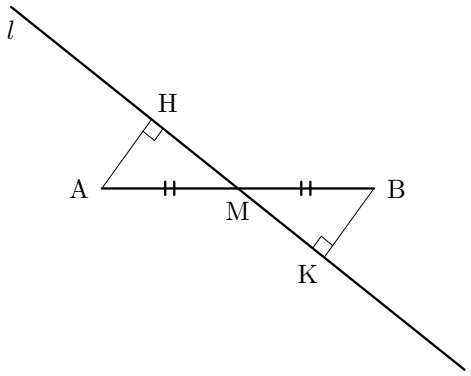
２年数学　５章の章末問題

組	番	名前

1　頂角 ∠A の大きさが 36° の二等辺三角形 ABC で，底角 ∠B の二等分線が辺 AC と交わる点を D とします。
BC= 5cm のとき，BD，AD の長さを求めなさい。



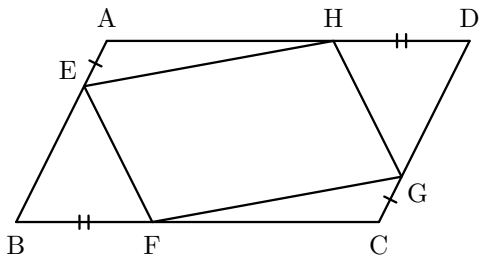
2　線分 AB の中点 M を通る直線 l に，線分の両端 A，B からそれぞれ，垂線 AH，BK をひきます。
このとき，AH=BK であることを証明しなさい。



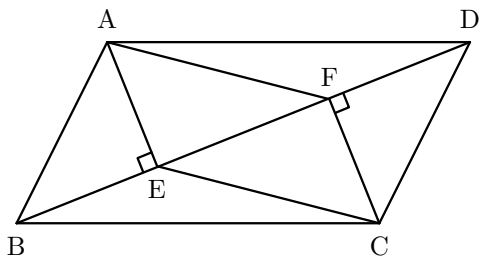
3　平行四辺形 ABCD の辺 AB，BC，CD，DA 上に，それぞれ，点 E，F，G，H を，

AE=CG，BF=DH

となるようにとります。
このとき，四角形 EFGH は，どんな四角形になりますか。



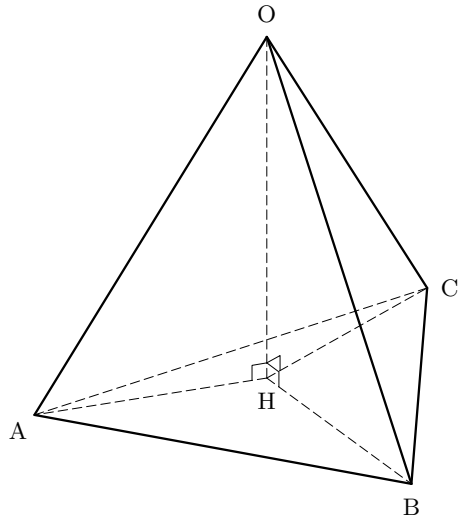
4　平行四辺形 ABCD で，A，C から，対角線 BD へ，それぞれ，垂線 AE，CF をひきます。このとき，四角形 AECF は平行四辺形であることを証明しなさい。



5　OA=OB=OC の三角錐 OABC があります。頂点 O から，底面 ABC に垂線 OH をひくとき，

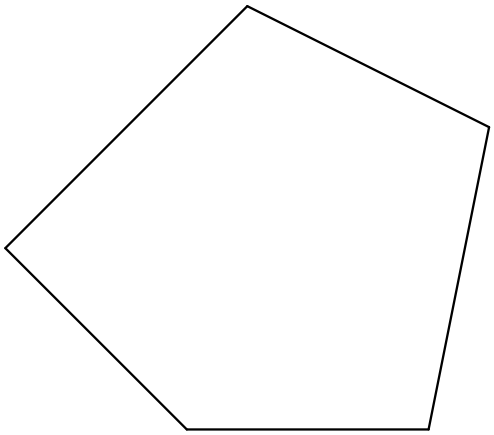
AH=BH=CH

であることを証明しなさい。



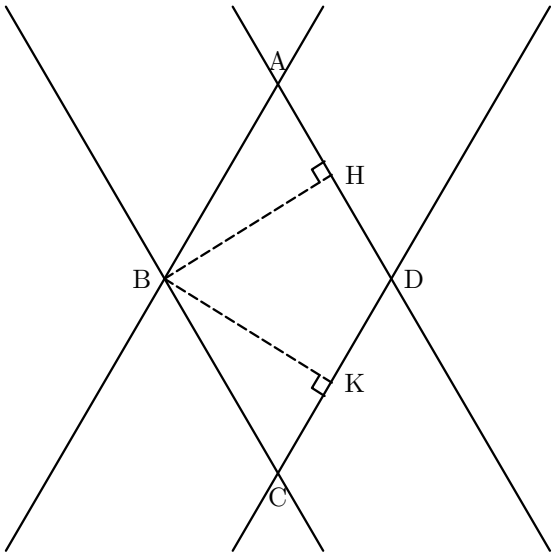
組	番	名前

6

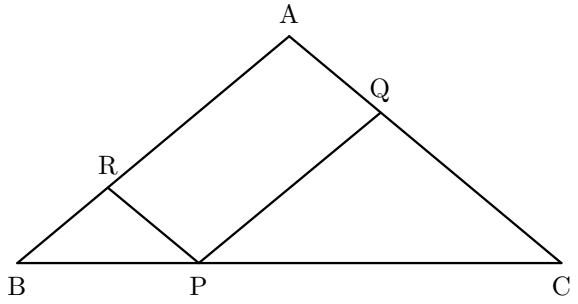


左の図の五角形と面積の等しい
三角形をかきなさい。

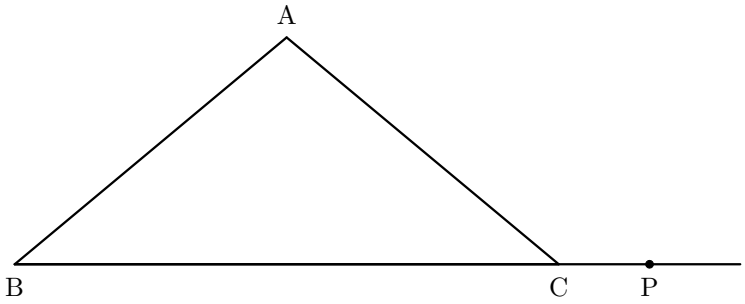
7　右の図のように，幅が一定のリボンで
つくったかざりがあります。
シールの下でリボンが重なる部分の四角
形が，ひし形であることを説明しなさい。



8　二等辺三角形 ABC の底辺 BC 上に点 P をとります。また，P から AB，AC に平行な直線をひき，AC，AB との交点をそれぞれ，Q，R とします。
このとき，PQ+PR=AB であることを証明しなさい。



9　8 の問題で，こんどは，二等辺三角形 ABC の底辺 BC を C の方に延長した直線上に点 P をとります。また，P から AB，AC に平行な直線をひき，AC，AB を延長した直線との交点を，それぞれ，Q，R とします。

(1)　点 Q，R を図にかき入れなさい。

(2)　3 つの線分 PQ，PR，AB の長さの間には，どんな関係がありますか。